

障害者の入所施設について

1. 区の支援策の方向性について

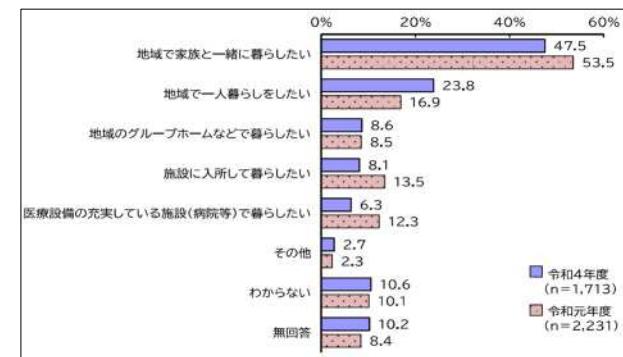
～第7期障害福祉計画より～

【基本方針】基本理念に掲げる共生社会を実現するため、「地域で安心して暮らすことができる」、「自分らしく生き生きと暮らすことができる」、「すべての人が共に支え合い暮らすことができる」を基本方針として、今後の障害者施策の展開を図っていきます。

【希望する将来の暮らし方】

《在宅障害者調査》

希望する将来（5～10年後くらい）の暮らし方としては、「地域で家族と一緒に暮らしたい」が47.5%と4割台後半で突出して多く、「地域で一人暮らしをしたい」が23.8%と2割を超えて続いており、それ以外の項目は1割を切っています。



【成果目標】

- ・地域生活移行者数：令和4年度末の施設入所者数の6.9%（19人）以上を移行
- ・施設入所者数：令和4年度末の施設入所者数を1.5%（4人）削減

2. 施設入所に関わる障害者福祉サービスの現状について

(1) 障害者福祉サービス

種別	内容	対象者	区内施設数・施設名	定員数
共同生活援助	障害者に対して、おもに共同生活を営む住居において、世話人等が日常生活上の援助や相談・助言を行います。	障害支援区分の条件なし	27ヶ所（うち区立4ヶ所）	207
施設入所支援	障害者支援施設において、生活介護または自立訓練、就労移行支援、就労継続支援の対象者に対し、おもに夜間において、入浴、排せつ、食事等の介護を提供します。	障害支援区分4以上	①品川区立かがやき園 ②かもめ園	130
短期入所	介護を行う人の疾病、事故、出産等の理由により、障害児者を一時的に居宅において介護できなくなったときに、施設等への短期間の入所により、入浴、排せつおよび食事の介護その他の必要な援助を行います。	障害支援区分1以上	①品川区立かがやき園 ②かもめ園 ③品川区立障害児者総合支援施設 ④品川区立出石つばさの家	22

(2) 実績（「令和6年度品川区障害福祉計画等実績について」より）

区分	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		実績	実績	実績	見込	実績
共同生活援助	人/月	246	258	279	317	305
施設入所支援	人/月	269	275	271	271	267
短期入所(福祉型)	人/月	87	97	110	105	123
短期入所(医療型)	人/月	8	4	5	5	3

3. 課題と取組みについて

(1) 地域で暮らす障害児者の生活を支える施設等の整備

地域における障害児支援の中核的な役割を担う児童発達支援センターの整備や障害のある人の住まいとなる障害者グループホーム、日中活動の場となる生活介護事業所等の整備を通じて、地域で暮らす障害児者の生活を支える障害福祉サービスの充実を図ります。

施設	事業内容	開設予定
(仮称) 小山七丁目障害者グループホーム	共同生活援助	令和8年6月
(仮称) 戸越四丁目障害者グループホーム	共同生活援助	令和8年度
小山台住宅等障害者福祉施設	生活介護・就労継続支援B型 児童発達支援センター	令和10年度
重症心身障害者通所事業所「ピッコロ」移転拡張	生活介護	令和10年度

(第7期障害福祉計画より)

(2) 意思決定支援に基づいた地域生活移行の推進

- ・地域生活移行の取組み開始の令和5年4月～令和7年9月までで9人（グループホーム6人、自宅3人）の地域生活移行が実現しました。
- ・令和8年度から入所施設での選任が義務化される地域移行等意向確認担当者が相談支援事業所と連携し、体験型居室の活用によるグループホーム等への地域生活移行を進めています。

(3) 人材確保を含めた運営事業者への支援

- ①障害者グループホーム等整備費補助事業
- ②障害者グループホーム支援事業（開設準備経費助成・整備促進助成）
- ③障害者グループホーム運営費助成（有資格者助成・中重度受入助成等）
- ④障害福祉サービス等職員居住支援手当
- ⑤福祉人材確保支援（入所施設が人材紹介会社等を利用し看護師等を雇用した場合の一部補助）

(4) 地域の理解促進

- ・区内の障害者施設で、地域住民に対して障害者イベントへの招待、施設の地域開放を行い、地域交流と障害者理解の促進を図ります。（第7期障害福祉計画より）
- ・令和7年度から入所施設やグループホームで実施が義務化された地域連携推進会議を通じて、地域の方への施設等や利用者に関する理解を促進しています。